

### 3 アルファアルファ単播草地造成初期における除草剤の効果

(畜試草地部)

#### (1) 背景とねらい

従来イネ科主体の混播牧草は秋播種が行なわれているが、アルファアルファ草地を造成する場合、この方法では越冬時の株数が減少するなどスタンドの安定確保が難しい。そこで一般に春～夏播種が行なわれているが、その際アルファアルファと雑草との競合が避け難い問題となっているので除草剤の使用効果について検討したので、参考に供する。

#### (2) 技術の内容

- 1) DNB P液剤(商品名: プリマージ)はイネ科雑草、ギンギンを除く広葉雑草に効果がある。散布量は10a当り400～500ccで70～100ℓの水で希釈して散布する。DNB P液剤の経費は10a当り656～820円である。
- 2) ギンギンに高い防除効果を示すアージラン液剤はアルファアルファに薬害がみられない。散布量は10a当り400ccで十分であり、80～100ℓの水で希釈して散布する。アージラン液剤の経費は10a当り1120円である。

#### (3) 指導上の留意点

- 1) DNB P液剤の使用はアルファアルファが4～5葉期(草状6～8cm)とする。草丈が高くなりすぎると薬剤が均一に散布できないので注意する。(2) 高温下(30℃以上)では薬害が生ずるので天候に注意する。(3) MCP液剤はアルファアルファに薬害が大きいためギンギンの防除に使用できない。(4) アルファアルファにオーチャードグラスなどイネ科を混播した造成初期にはアージラン液剤はイネ科牧草に害があるので使用できない。(5) 県内で普及されていない除草剤なので前もって農協等に予約しておく。

#### (4) 関連課題名

製造会社: 北海道日産化学KK TeI 011-251-0261

寒冷地におけるアルファアルファ導入による粗飼料品質改善(昭和52～55年)

#### (5) 参考資料

- 1) 岩手県畜産試験場成績概要書(昭和53年～54年)
- 2) 北活道農業試験場研究資料(No.6)

(6) 主要成果の具体的数字

表1 薬剤処理効果

造成	調査項目 薬剤	処 理 時					処 理 後					枯 死 率			観察事項			
		月 日	ア フ 草 丈	m <sup>2</sup> 個 体 数			月 日	ア フ 草 丈	m <sup>2</sup> 個 体 数			広 葉 雑 草	イ 雑 草	ギ シ				
				広葉	イネ科	ギンギン			広葉	イネ科	ギンギン							
4 月 下 旬	DNBP 200cc 400 600 800	6 5	cm 本	本	本	6 19	cm				%	%	%	薬害なし 薬害あったが その後回復 薬害なし				
			6 5	167	22		22	24.0	88	33					22	47.3	0	0
			7 5	166	44		20	24.9	22	55					24	36.7	0	0
			7 0	99	67		13	18.5	0	69					15	100.0	0	0
	6 4	169	34	14	18.0	0	38	20	100.0	0	0							
	アージラン400 500 600	7 31	22.5	115	55	22	8 30	64.3	116	38	0	0	30.9		100.0			
23.4			41	60	26	67.2	45	24	0	0	60.0	100.0						
22.9			20	82	16	59.9	25	23	0	0	71.9	100.0						
除草区 無処理	6 5	6.0	111	11	11	6 19	25.0	20	5	1								
		7.3	166	0	11	25.2	150	2	10									
5 月 中 旬	DNBP 400 500 600 800	7 1	11.7	287	51	10	7 29	43.0	25	58	11	91.2	0	0				
			12.8	215	45	24	42.0	7	50	26	96.7	0	0					
			13.2	230	88	21	37.0	0	88	24	100.0	0	0					
			14.1	220	50	25	37.5	0	51	25	100.0	0	0					
	アージラン400 500	8 20	24.3	60	60	12	9 21	67.7	69	29	0	0	51.6	100.0				
			25.6	54	55	28	66.0	70	18	0	0	66.7	100.0					
除草区 無処理	7 1	11.7	277	45	40	7 29	45.5	20	32	5								
		10.5	305	59	35	47.2	275	58	37									

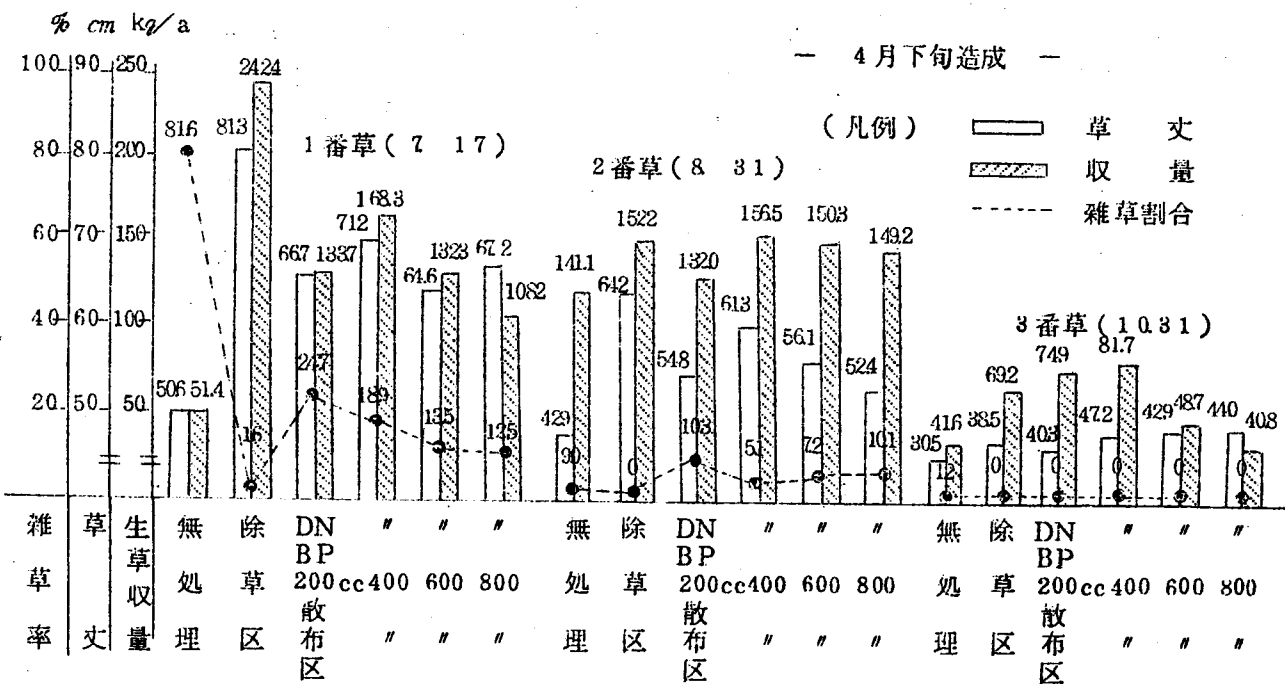


図1 番草別生草収量と雑草割合

— 5月中旬造成 —

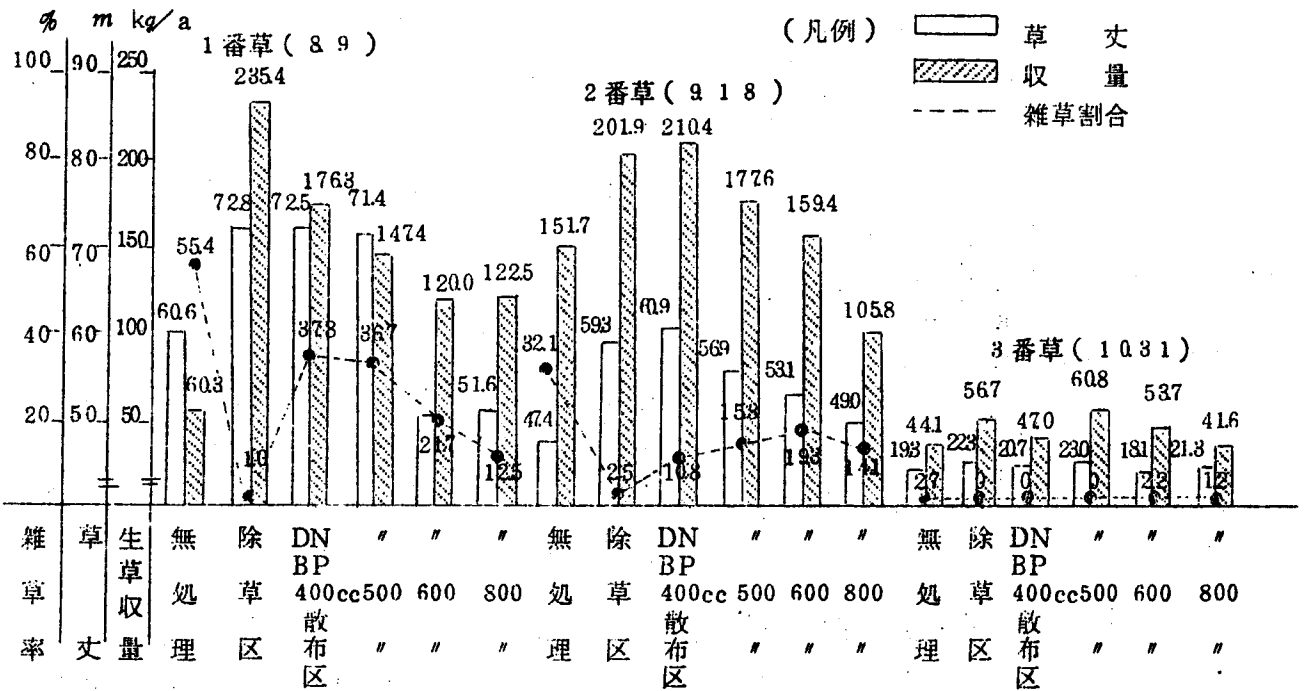


図2 番草別生草収量と雑草割合

表2 年間合計収量 (3回刈)

(kg/a)

播種期	処理						
	無処理	除草区	DNBP 200cc	" 400cc	" 500cc	" 600cc	" 800cc
4月下旬	234.1	463.2	340.6	398.6	—	331.3	298.2
5月上旬	256.1	494.0	—	433.7	385.8	312.9	269.9
平均	245.1	478.6	340.6	416.3	385.8	322.1	284.0